



Rally challenge 2014



モータースポーツの聖地での一戦。 熱い走りで多くのギャラリーを沸かせた。

Rally Data

TRDラリーチャレンジ2014 Round 4 in 嬬恋

主催 浅間モータースポーツクラブ (ASAMA)

開催日 2014年7月27日 (日)

開催エリア 群馬県内

セレモニアル
スタート会場 パルコール嬬恋

サービスパーク パルコール嬬恋

ゴール会場 パルコール嬬恋

セクション数 3

SS本数 6

SSトータル距離 12.3 km

総走行距離 約140km

参加台数 51台

C-1 6台
C-2 14台
C-3 5台
E-1 5台
E-2 9台
E-3 10台
OPEN 2台

出走台数 51台

完走台数 49台 (リタイヤ2台)

ブリッド株式会社

ブリッド株式会社ホームページ (ウェブサイト)

㈱交通タイムス社

XaCAR (一般誌)

朝日くんま

朝日くんま (新聞)

(株)トヨタモーターセールス&マーケティング

トヨタグローバルウェブサイト (ウェブサイト)

(株)ブラッツ

J-SPORTS WRC番組内 (テレビ)

合同会社サンク

ブレイドライブ (一般誌)

取材媒体

全日本戦との同時開催で行われた嬬恋ラウンド。 天候に翻弄されたハードな戦い。

2014年5月27日、群馬県嬬恋村を舞台にしてTRDラリーチャレンジ第4戦が開催された。全日本ラリー選手権inモントレイとの同時開催が実現し今シーズン最多となる51台のエントリーを集めた本戦には、早朝から多くのギャラリーが訪れた。



今回の嬬恋ラウンドは、林道の大前須坂SSと今井門貝SS。そして特設ギャラリーステージとなるパルコールSSからなるターマックスステージと、浅間サーキットでのグラベルステージで構成された。



パルコース嬬恋でスタートを切った各車は、ギャラリーステージとなる大前須坂のスタート地点へと向かう。総距離5.759kmと今回最長となる大前須坂SSは、広い道幅と長い直線のハイスピードコースとなる。ゴール直前の観戦エリアでの迫力の走りに注目が集まった。このロングSSでOPENクラスの4WDターボ勢を凌ぐトップタイムの走りを見せたのが、E-2クラスの石田・小倉組86。同クラス中村・安藤組や山口・坂田組の活躍に隠れていたが着実にポイントを積み重ねてきている石田組の走りに注目が集まる。



SS2の今井門貝ステージは2.377kmのショートSS。スタート直後のヘアピンコーナーを抜けると、道幅の狭い曲がりくねった難コースとなる。ポイントリーダーの戸塚・角田組が全日本戦に参戦のため不在のE-1クラスでは、ポイント上位の新堀・前川組と藤田・黒田組、そして松岡・清水組らがSS1からコンマ数秒差のバトルを展開。このSS2でも藤田・黒田組と松岡・清水組がまったくの同タイムを記録するなど、激しいバトルとなった。

パルコース嬬恋へ戻ってのSS3は約500mのギャラリーステージ。集まったギャラリーの前で迫力の走りを披露した。しかし前半数台が走行終了した時点で天候が急変し、突然の豪雨により、特にC-3クラスは天候の変化に翻弄される事となった。



セクション2は、日本モータースポーツ発祥の地とも言われる浅間サーキットに移動し、グラベルステージのSS4からスタート。競技車が浅間サーキットに到着する頃には雨は上がったが、難しい路面状況のステージとなる。ギャラリーが見守る後半のスラロームセクションでは、車体を横に向けながらも懸命にマシンコントロールする姿が印象的だった。

そんな中、E-1クラスの新堀・前川組が、E-2クラス86のトップタイムと同タイムの気迫の走りを見せ優勝への望みを残した。SS5がキャンセルとなり、残すは今井門貝のSS6となったが、ほとんどの参加者がSS2よりタイムアップを果たす。C-2クラスの松嶋・赤木組は、SS6の好走により逆転。クラス優勝を果たした。また、激戦を繰り広げたE-1クラスは上位3台が1.2秒差という僅差となったが、藤田・黒田組が悲願の今期初優勝を飾った。

次戦は、初開催となる九州・唐津での一戦。シリーズポイント争いの行方にも注目が集まる。

SS コースレイアウト

Section 1

SS1	ターマック A	5.759 km
SS2	ターマック B	2.377 km
SS3	ターマック C	0.511 km

Section 2

SS4	グラベル A	0.605 km
SS5	グラベル A	0.605 km

Section 2

SS6	ターマック B	2.377 km
-----	---------	----------





class
C-1

ヴィッツ 1000cc (SCP10) 限定



class
C-2

ヴィッツ 1500cc (NCP131/NCP91) 限定



class
C-3

トヨタ 86 限定 (86Racing DBA-ZN6-VPNT8A 含む)



class
E-1

ヴィッツ 1500cc (NCP131/NCP91) 限定



class
E-2

トヨタ 86 限定
(86Racing DBA-ZN6-VPNT8A 含む)



class
E-3

トヨタ車限定とし、気筒容積区分無し
(Vitz RS TRD Racing NCP91-VPMKMV 含む)

次回、第5戦は9月7日(日) 佐賀県内にて開催予定です。